

事業所名		第2ドルフィンキッズ				支援プログラム		作成日		令和 7 年	3 月	3 日	
事業所理念		寄り添う支援！チームで支援！つなげる支援！											
支援方針		常に子どもひとりひとりの行動や表現に肯定的な関心を向け、自発性やコミュニケーション意欲を高めます。 安定した信頼関係を築き、子どもの興味や関心を広げて新たな知識やスキルの獲得を目指します。											
営業時間		8 時		30 分から		17 時		30 分まで		送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルの獲得を目指します。 健康状態の確認を行います。 保護者相談を通して生活習慣の共有や課題点の検討などを行います。 靴の脱ぎ履きや衣服の着脱、水分摂取、排泄、手洗いなど、事業所内で確認できる日常生活動作への支援や助言を行います。 希望や必要性に応じて、作業療法士による専門相談を提案します。											
	運動・感覚	さまざまな体の使い方を体験し、感覚を活用する機会を提供します。 感覚特性を理解し、負担のない範囲から体を使った遊びに誘います。 巧技台などを利用した運動遊び、歌や楽器、ダンスなどの音楽遊び、スライムや粘土、氷、寒天などの感触遊びを行います。 はさみやのりなどを用いた制作、筆記具を用いた運筆、描画、折り紙など、遊びを通して手指の操作性を高めます。 音楽療法士による支援（ミュージックシャワー）を実施しています。 希望や必要性に応じて、作業療法士による専門相談を提案します。											
	認知・行動	空間や時間、数などの概念形成の習得、また情報に対する適切な認知と適切な行動の習得を目指します。 保護者の意向に沿いながら、発達特性を適切に把握するために発達検査や知能検査を実施します。結果は保護者と共有し、支援や相談に活かします。 日付やスケジュールの確認を行ったり、積み木やブロックを用いた遊びを提供したりするなど、遊びを通して数の順序や数量の理解を促します。 認知特性を理解し、負担のない範囲から気持ちの切り替えや言動の調整を支援します。											
	言語 コミュニケーション	子どもひとりひとりに適した意思伝達方法の習得を目指します。 お子さまに寄り添った関わりの中で、丁寧に音声模倣や動作模倣を促します。 絵本や絵カード、クイズ、しりとりなどを通して言葉への意識を高めます。 受容的かつ共感的な関わりの中で、コミュニケーション手段としての言葉を育てます。 希望や必要性に応じて、言語聴覚士による言語訓練や専門相談を提案します。											
	人間関係 社会性	スタッフとの信頼関係を含めた、安定した対人関係の形成を目指します。また、遊びを通して社会性の発達を促進します。 お子さま自身の気持ちや興味関心を尊重し、受容的かつ共感的な関わりを大切にします。 ふれあい遊びや手遊びなどを通して、他者と関わる意欲を育てます。 見立て遊びやごっこ遊び、ルールのあるゲーム、集団遊びなどを通して社会性の発達を支援します。 グループ支援においては、状況を整理する、気持ちを代弁する、関わり方のモデルを示すなど、参加しているお子さま同士が適切に関われるように努めます。											
家族支援		保護者同室による支援や専門相談の案内 希望や必要性に応じた保護者相談の実施 保護者支援を目的としたプログラムや保護者研修会の開催						移行支援		就園・就学に向けた保護者相談や情報提供 支援経過報告書や就学支援シート等の資料作成 就園・就学先の機関との情報共有			
地域支援・地域連携		保育園・幼稚園・子供園など所属園への連絡や訪問 杉並区児童発達相談係、こども発達センター、保健センターなど、 各関係機関との連携 杉並区が主催する地域支援講座への参加や地域資源の活用						職員の質の向上		法定研修を含む内部研修の実施 定期的な支援事例検討会議 区や都が主催する外部研修などの受講			
主な行事等		夏まつり・ハロウィンイベント・クリスマスイベント・ファミリーコンサートなど、季節に合わせてお子さまが保護者とともに楽しめる行事を行っています。											